

(学校番号227)

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【宮原中学校】

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	【学習上の課題】 国語の「話すこと・聞くこと」において、正解率が低くなっている。 【指導上の課題】 生徒が反復・習熟する時間設定が不十分である。	⇒ 「ドリルパーク」等を活用し、基本的事項の徹底に取り組む。【週に1度の実施】また、個に応じた支援をして、協働的に学び合う場の充実を図っていく。【月に1度の実施】
思考・判断・表現	【学習上の課題】 数学、英語で「思考・判断・表現」の問題の無回答率が高い。 【指導上の課題】 問題解決に取り組む時間が不十分である。	⇒ ICT機器を有効に活用し、生徒一人ひとりの考える時間を十分に確保させるとともに、個々に考えたことを発信し、互いに学び合う場を設定していく。「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を活用し、基本的事項の反復・習熟を行う。【毎回の授業で実施】【R6年度さいたま市学習状況調査「学級の友達とで話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の質問項目において、肯定的な解答の割合が85%以上】

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

⑤	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評価
A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)